



うちどく
「家のみんなで本を読む」 = 家読

たとえば…

- みんなで同じ本を読んで、感想を話してみる
- それぞれが最近読んだ本の紹介をする
- 絵本の読み聞かせや本の朗読をする

やり方はいろいろです

この本おもしろい！という気持ちを家族でシェアしませんか
本をきっかけに おしゃべりしましょう♪

～ 宇宙の絵本 ～



地球から飛び出したロケットの中から眺めた地球はどんな色？
ぐるぐるまわる惑星や光りながら流れる星、未知の生物など…
可能性にあふれた宇宙の謎について、家族みんなで考えてみませんか？



『ぼくはうちゅうじん』
(ちきゅうのふしぎ絵本)

中川 ひろたか // ぶん
はた こうしろう // 絵
アリス館

おとうさんとおかあさんと一緒にキャンプに訪れたぼくは、空に浮かんだ星座や月を眺めながら、宇宙に思いをはせる。果てしない時間、果てしない数の星。家族で語らうおだやかなひとときを描いた一冊。



『うちゅうじんはいない?!』

ジョン・エイジャー // 作・絵
久保 陽子 // 訳
フレーベル館

ロケットで暗くて寒い星にやってきたぼく。チョコレートケーキのプレゼントを手にしてあっちへうろうろ、こっちへうろうろ…宇宙人を探して歩くぼくの後ろから、付いてきたのは…？

★『くらやみのなかのゆめ』

クリス・ハドフィールド // 作 ザ・ファン・ブラザーズ // 絵 さくま ゆみこ // 訳 小学館

宇宙飛行士に憧れるクリスは忙し。バスタブで火星に向かったり、おもちゃの銃でエイリアンから地球を守ったり…けれど明日は待ちに待った特別な日。宇宙へ一歩踏み出す感動を描く。夢を叶えた少年の物語。

★『まるごとうちゅうカレー』(PHP にこにこえほん)

チョーヒカル // 作・絵 PHP 研究所

宇宙に浮かぶ惑星をザクザク切って、フライパンで炒めたら、ひとすくいの星空と一緒におなべにとぼん。カラフルな惑星を材料に見立てた不思議なカレー。思わず食べたくなる幻想的な絵本。

★『宇宙りょこうへでかけるえほん』

斎藤 紀男 // 監修 てづか あけみ // 作・絵 村田 ひろこ // 文・デザイン協力 パイ インターナショナル

無重力で腕相撲をするとどうなる？気になる宇宙の疑問に答える。わかりやすいイラストで学ぶ知識の本。

